

Title	執筆者；投稿規程
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学日吉紀要刊行委員会
Publication year	2016
Jtitle	慶應義塾大学日吉紀要. ドイツ語学・文学 (Hiyoshi-Studien zur Germanistik). No.53 (2016.)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	中山純教授 石光輝子教授退職記念号
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10032372-20160331-0135

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

執 筆 者 (五十音順+ABC 順)

- 石 光 輝 子 (ドイツ文学・ドイツ文化論 慶應義塾大学商学部教授)
- 桑 田 文 (20 世紀・現代ドイツ語文学 慶應義塾大学理工学部専任講師)
- 小 林 和貴子 (ドイツ語圏現代文学 学習院大学文学部准教授)
- 七 字 眞 明 (ドイツ近代文学・ドイツ美術史 慶應義塾大学経済学部教授)
- 中 山 純 (テキスト言語学・ドイツ語教育・通訳養成教育 慶應義塾大学
経済学部教授)

Hans-Joachim KNAUP (日独比較社会文化史 慶應義塾大学経済学部教授)

Walter VOGL (ドイツ語圏現代文学 慶應義塾大学商学部教授)

投稿規程

- ・ 執筆者は日吉ドイツ語専任者とするが、編集委員会が特に認めた場合はこの限りではない。
- ・ 原稿はドイツ語圏の文学，言語，文化，社会およびドイツ語教育にかかわる論文，翻訳，書評等とする。
- ・ 原稿は A4 判用紙 1 枚あたり日本語文は 1 行 40 字 × 20 行，ドイツ語文は 1 行 65 ストローク × 28 行で，いずれも 20 枚程度までとする。分量がそれを大幅に超過する見込みの場合は，その旨を執筆申込の際に編集委員会に申し出ること。また，日本語文で縦書きとする場合も，その旨を執筆申込の際に編集委員会に申し出ること。
- ・ 日本語表題・ドイツ語表題の両方を用意すること。
- ・ 投稿された原稿の掲載の可否は編集委員会が判断する。

(2015 年 11 月 18 日 日吉ドイツ語部会において承認)